

名作の力 9月19日(土)、20日(日)

振付家の選んだ若手ダンサーと、自身が踊る名作

両日ともに 15:00 若手ダンサー編 / 19:00 振付家編

近藤良平作『誓いの休暇』より抜粋

老男バージョン⇒若女バージョン



振付家 近藤良平

アニメ「母をたずねて三千里」みたいな名作は確かにある。だがダンス作品ではそう呼ぶには、ちとはずかしい。だが残すためにはつないでいきたい。そんな深い気持ちだ。今生きている証として、やってみる。ただへん。

チャーミング。目の前にいる人への絶え間なき愛嬌。驚愕構成による「おもしろい作品」論理。(解明できるのか!) 私は近藤先生が好きです。私も、私のことをちょっと好きだと、1人でも多くのお客様に。

若手ダンサー 八坂采音



受け取りたいこと

井田亜彩実作『蛾-MOTH』

MOTH-蛾-(初演2015年)イスラエルに住んでいる時、街灯に群がる虫達を見て、夜な夜なクラブへ出かける若者を思い出した。そしてそれは、寂しさや不安を紛らわすように光の方へ向かうとする、私に見えた。

振付家 井田亜彩実



自分の身体、空間との会話を楽しむ。瞬間を生きる。得体の知れないものに飛び込む気合い。ダンスの力を信じること。

作品に託された踊りの源のようなものを見つけたいです。ひとつひとつの動きが生まれたプロセスを知りながら、作品の歴史、作り手の歴史まで感じてみたいです。亜彩実さんの魂に触れられるように精進いたします。

若手ダンサー 上松萌子



受け取りたいこと

小暮香帆作『ミモザ』(MIMOSA)

透明な沸点と露点/そのブラックホールをすぎると/ある青い世界に柔かい光が溢れているはざまに耳を澄まし/光の波紋をうつす瞳/うなりつつける細胞のひとつひとつをミモザの花にしたなら/少しはこの世を灯せるだろうか



振付家 小暮香帆

25歳の時「生涯かけて踊りつづけるソロをつくってみよう」という思いで生まれた作品が「ミモザ」です。幸運なこと、この作品と一緒に色々な地へ旅をしました。今回10回目の再演にして他の人にソロを託すことも、自ら久しぶりに向き合うことも楽しみです。

・作品、社会、自分三者の距離感とバランス
・舞台上で自身が話者になることについての身体を含めた捉え方

若手ダンサー amimuto



受け取りたいこと

伊藤キム作『ふたりだけ』

光なのか陰なのか、表なのか裏なのか、自分なのか他人なのか、すぐ近くにあるけど「よくわからない存在」との対話。



振付家 伊藤キム

キムのダンスに自分のダンスを上書きして全く別物になるといいな!

隠れているものを明らかにし、曝け出しながら、キムさんとの稽古の時間を過ごせたらと思います。この体を思う存分楽しませてあげたいと思っています。そこの時間そのものが、自分にとって受取りたいものだと思っています。

若手ダンサー 西川璃音



受け取りたいこと

歴史の力

セッションハウス35年の歴史の中、最も長くかつ多く作品を紡いできた近藤良平とマドモアゼル・シネマが神楽坂ダンスを踊る!語る!

9月22日(火)

15:00 『山羊の襲来』
17:00 『平成行進曲』
19:00 『ほっとひとときアーカイブショー』

9月23日(水)

15:00 『平成行進曲』
17:00 『山羊の襲来』
19:00 『ほっとひとときアーカイブショー』



近藤良平『山羊の襲来』(2007~12年リング企画より)

あの頃とは、いつのことだろうか。奴がいてあの子がいてにぎやかにも程があると思いつつもあの頃は、お客さまもわさわさとしてセッションハウスは、公衆銭湯のようだった。そのような時を巡るヤギたち。



◎大洞博晴 笠井瑞文



香取直登



国枝昌人



◎金子愛帆 中村 蓉



安田有吾



山口夏絵



近藤良平

マドモアゼル・シネマ『平成行進曲』(初出2019年)

キャッチコピーは「おわり、はじまる。」『平成行進曲』は季節外れの運動会開幕のファンファーレ。お客様とともに駆け続けるライブの象徴(運動会)を今回プッシュマンと望月崇博を道連れに大再現!平成→令和の転換期に伏流した昂りを、昭和生まれの振付家がダンスに記した。



竹之下たまみ



蓮子奈津美



秋元麻友子



須川萌



工藤えは



大堂智子



／望月崇博



黒須育海



江口カ斗



手塚ゆうすけ

『ほっとひとときアーカイブショー』

近藤良平・伊藤直子と、マドモアゼル・シネマとダンサーたちが、映像とトークで振り返るアーカイブショー。35年間で世に出たダンス作品の映像、そして今踊ったばかりの『山羊の逆襲』『平成行進曲』までを顧みるセッションハウス大夜話会。

笑って、懐かしんで、ほっと一息。35年の歩みを、どうぞ一緒に楽しみください。



近藤良平



伊藤直子

未来の力『新世界』

9月26日(土) ドヴォルザーク交響曲第九番『新世界より』を4人で踊り通す!

15:00 ネクストバージョン
19:00 コアバージョン

9月27日(日)

13:00 ネクストバージョン
16:00 コアバージョン

AIと勝負しても、人間は始めから負けている。この閉ざされた扉を開くのは、ダンスである。ダンスはこの扉を開く、未来の力と叡智に充ちている。

笠井 敬



◎大洞博晴

笠井 敬

◎大洞博晴

笠井 敬

山田せつ子

◎高島史於



◎金子愛帆

加藤理愛

阿部理子

◎金子愛帆

加藤理愛

阿部理子

◎金子愛帆

加藤理愛

阿部理子

◎金子愛帆

加藤理愛

阿部理子

◎金子愛帆

加藤理愛

阿部理子

先生ショナルズ・子どもたちの舞台体験

照明浴びて君もスター!!

9月19日(土) 20日(日) 10:00~11:30 ワークショップ
11:30~12:00 ショーイング

小学校 教員、保育士がメンバーの先生ショナルズ(日頃子どもと接するプロ)が子どもを対象にした身体表現ワークショップ・ショーイングを行います。

ワークショップ 望月崇博

ワークショップメンバー 岩田純一、井上明香里、阿部純亮、今泉和裕、沖野匡則、加島りみ、小森翔、小林笑子、齋藤悠也、竹内春香、西山祐実、又賀進、森田慎、渡辺兼志郎

参加者年齢 4~12才
募集人数 20人
見学OK 参加無料



ダンス講座ジャンルを超えて

9月24日(木) 19:30~

平日セッションハウスで行われているダンスクラスのメイン講師たちに聞く「踊るということ」



尾本安代



松本大樹



坂東扇菊



平田友子